



いたびつ
板櫃 <校訓>
真理の探究
自主躍進

令和5年5月1日(月)発行
校長 栗原 博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

- <学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
- <目指す生徒像>
- ① 「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
 - ② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
 - ③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
 - ④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

授業参観、修学旅行・進路説明会が行われました！

お忙しい中、4月20日(水)の授業参観、修学旅行・進路説明会(3年生対象)へのご参加ありがとうございました。今まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保護者の皆様には来校していただく機会が減っていました。今年は多くの行事を参観していただけそうです。

授業参観では、保護者の方が近くにいたせいか、生徒はいつも以上に緊張していたようです。しかし、授業は熱心に取り組んでいました。3年生については、短い時間でしたが、資料を中心に修学旅行と進路の概要をお伝えしました。3年生は修学旅行の取組が始まります。その中で、ご質問等があれば、担任(学年)までお知らせください。お子様の安全第一に考えていく修学旅行ですので、アレルギーや疾病等については確実にお知らせください。2泊3日の旅行が有意義に、そして楽しいものになるように職員一同気を付けていきたいと考えています。

そもそも、修学旅行の目的は何でしょうか。先生も教員生活で3年生を担当することが多く、これまで20回以上京都、奈良、大阪、神戸に行ってきました。先生なりの意義を考えてみますと次のことが目的と考えます。

【進路説明会 学校長 補足説明】

お子様にとって、義務教育の終了後の進路実現に向け、「自分の進路をどうするのか」という決定をしなければならぬ時期となりました。進路実現に意欲と自信をもって臨めるように、教職員・生徒・保護者の三者でお子様の進路実現を目指したいと思います。

今、毎日のように高校の校長先生が来校しています。その中で2人の高校の校長先生の話を紹介します。まず、一人目の校長先生は、「今から頑張っていこうとする決意の見える人を高校は全力で支援する。中学校のままを引きずって変わろうとしない人は、やはり特別な指導が必要です」2人目の校長先生は、「高校で伸びる人は挨拶・身だしなみ・掃除」がきちんとできている。それができてからの、勉強や部活動だ」ということを教えていただきました。

今から先生方、家族と相談しながら自分にあった進路選択を行なって、笑顔で15の春を迎えて欲しいと思います。では、板櫃中学校の推薦についての基本的な考え方について説明します。8ページをご覧ください。

まず、公立高校の推薦入学を許可される者は、福岡県立高等学校入学者選抜要項、北九州市立高校はその選抜要項に定められた事項を基本として、次の条件を満たし、校内の推薦委員会での検討の結果、学校長の推薦を受けた生徒です。

推薦条件は資料に掲載しています。②の志願する動機・理由は、その高校に入りたいというだけでなく、その高校で何がしたいか、高校卒業後はどういう方向に進みたいかということも含みます。

私立高校については、学校ごとに細かな推薦条件がありますので、募集要項が届き次第確認してください。

最後に、毎日の勉強、学校生活、部活動、習い事などあたりまえのことをあたりまえにすることが合格への近道です。ここにいるすべての3年生が、板櫃中の生徒として進路実現に向かって努力できると信じています。以上です。